

令和7年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
視能訓練学 I 演習		講義・演習	山本 雅美	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
視能訓練学各論 I で習得した知識を基に、斜視視能矯正訓練および斜視手術の応用として、症例の検査結果・病態評価・斜視型別から必要な訓練法や術式を選択できることを目的とします。				
授業の到達目標				
①斜視治療に必要な検査結果を適切に評価できる。 ②斜視型別に適切な訓練手順を実践することができる。 ③症例の検査結果・病態評価・斜視型別から必要な訓練法や術式を選択することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	斜視視能矯正訓練	訓練方法演習 (実習室)		
2		訓練方法演習 (実習室)		
3		抑制除去訓練		
4		網膜対応異常訓練 融像訓練		
5		訓練法 訓練の適応		
6		臨床問題		
7	斜視手術	斜視手術の実際		
8		斜視手術適応と組み合わせ		
9		斜視手術による合併症		
10		AV型・回旋		
11		術式適応・術式		
12		臨床問題		
13	斜視視能矯正	ケーススタディ		
14	斜視視能矯正	ケーススタディ		
15	まとめ	定期試験対策		
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%	斜視視能矯正の応用理解を評価する。		
レポート・課題	20%	斜視視能矯正の応用理解をもとに適切にレポートを作成しているかを評価する。		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
視能学エキスパート 視能訓練学 第2版	若山暁美 他編		医学書院	
視能矯正学 改訂第3版	丸尾敏夫 編		金原出版	
視能学 第3版	小林義治 他編		文光堂	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
備考				